

採 択 理 由

採択地区名【尾張東部】

種 目 名	生 活	採択替えの有無	有・ <input checked="" type="radio"/> 無
発 行 者 名	東京書籍	従来の発行者名	東京書籍

1 学習指導要領との関連

学習指導要領で育成を目指す資質・能力の3つの柱を吹き出しで具体的に例示し、生活科の学びのプロセスが分かりやすい。小単元では本文とマークで資質・能力を明示しており、指導と評価の一体化を目指すことができる。

2 「あいの教育の基本理念」との関連

地域の人との関わりを大切にし、多様な人々と活動する様子が豊富に掲載され、ふるさとを愛し、多様な人々と協働し豊かな人間性を育むことができるよう工夫されている。安全で健康な生活を営むための資料や知識が充実している。

3 内容

(1) 内容の選択

身近で取り組みやすい体験活動と表現活動が交互に繰り返され、気付きの質を高め深い学びを実現できるよう配慮されている。巻末資料や図鑑、二次元コードコンテンツ等資料が豊富で、主体的に学習に取り組むことができる。季節の変化による町や人々の様子、行事等が優しいタッチのイラストで描かれており、人々や事象との関わりを考え、多様な活動に結びつけることができるよう配慮されている。

(2) 内容の程度

学習内容や発達段階に応じた多様な表現方法を提示したり、ICT機器を適宜活用したりするなど2年間で徐々に活動や表現方法の質が高まるよう配慮されている。活動例をイラストや写真で丁寧に例示しており、活動に取り組みやすい。低学年の児童が取り組みやすい活動内容・分量となっている。

(3) 内容の構成

随所に配置されている二次元コードからは豊富な資料を見て発展的に学ぶことができる。「どきどきわくわく1年生」には「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」や合科的な活動について示し、幼児期での経験や各教科との接続に配慮されている。学年末には、1年間を振り返り自らの成長について表現することができる単元構成がされている。2年生では、多様な家庭環境に配慮し、自分のことをまとめた活動内容が選択されている。多様なまとめ方の例を提示し、個に応じた表現を楽しむことができるよう工夫されている。

4 表記・表現及び使用上の便宜等

(1) 学習時期に応じ平仮名のみ、片仮名の使用、漢字に全てふりがなをつけ、文節で改行したり分から書きをしたりしていく低学年児童にとって理解しやすい。

(2) 写真やイラストに吹き出しが多く付けられ、話し合いや気づきが深まるよう工夫がされている。

5 印刷・造本等

(1) ユニバーサルデザインフォントを使用し、イラストの色彩は柔らかく落ち着いた印象で、視覚的に見やすく工夫されている。

(2) 写真やイラストが大きく、見開きページで学習の流れが分かるようマークやコラム等が同じ位置に配置されレイアウトにユニバーサルデザイン化が図られている。

(3) A4判で、二次元コンテンツの利用により紙面への資料を厳選し、用紙を自社開発するなど軽量化が図られている。開きやすいあじろ綴じで、造本の堅ろうさや体裁は適切である。植物の生長順序を捉えることができる変型判ページは学習効果を高めている。